

このたびは、セキスイデザインワークス(株)製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
製品到着後、速やかに検品をお願いいたします。本体に傷や付属品等の不備がございましたら、製品到着後10日以内にご連絡ください。

施工は必ずこの説明書に従い、専門業者が正しく施工を行なってください。

お使いになる方やその他の方への危害、損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

お守りいただく内容をマークで区分し、説明しています。マークの意味は次の通りです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制・指示する内容があることを告げるものです。

△ 警告

死亡または重傷を負うおそれのある内容です。

- 仕様変更・改造は絶対にしないでください。
 ケガの発生や事故のおそれがあります。
分解禁止 (変更、改造、分解された場合は製品の保証を致しかねます)
- 製品の施工は、施工説明書に従い確実に行ってください。
 落下などによるケガのおそれがあります。

△ 施工上のご注意

重傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容です。

- 基礎工事に関して当社既定以上の寸法にて工事を行ってください。
 現場の地盤の状況によって（軟弱地盤等）は、コンクリートの基礎寸法（埋込深さ・幅）を十分考慮し行ってください。
- 通行の妨げとなる場所、危険な高さおよび極端に高い所や低い所、製品の本体下部・扉や蓋に頭が当たるような場所や高さには設置しないでください。
 ケガの発生や事故のおそれがあります。
 **扉や蓋の開閉操作が十分に行える場所に設置してください。
ケガの発生や事故および落下するおそれがあります。**
- 電気工事が必要な場合は、法令等に従って有資格者が行ってください。
 無資格者の工事は法律で禁止されています。
- 取り扱い工事には保護用手袋を着用して作業してください。

- 固いものを当たり、強い衝撃を与えないでください。
 **故障の原因になります。
また、表面にキズをつけますと腐食の原因になります。**
- 内装・外装工事がある場合には、製品の養生をおこなってください。
 **リシンなどの塗料がかかると、塗料がはがれたり、
変色の原因となります。**
- 施工時の汚れ落としは、中性洗剤をご使用ください。
 シンナー、塩酸などを使用すると、腐食の原因となります。
- 製品に付着したモルタルやコンクリートなどは速やかに清掃してください。
 塗装がはがれたり、腐食の原因となります。
- 端部や角で手を強く擦ると、思わぬケガをする場合がございますのでご注意ください。

施工後の確認

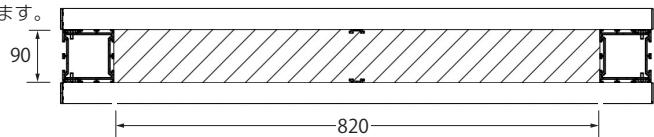
- 各部のネジのゆるみがないか確認してください。
- 不具合、ガタツキ等がないか確認してください。

設置方法・寸法図

- 1 照明など電気配線が必要な場合は、製品上部笠木プラケットの8箇所のビスを外し、別紙のビス有効範囲説明図の規定に基づき配線穴を開け、電線保護管（PF管）・VFFコードを通してください。

※電線保護管（PF管）・VFFコードは付属しておりません。お客様ご用意になります。
設置環境に応じて適切な電線保護管をご使用ください。

※照明用PF管は斜線部の空洞をご使用ください。（右図参照）



- 2 下図を参考に埋め込み穴を掘り、その中に栗石を50mm以上敷き、
水平器で本体の水平・垂直を確認後、本体を設置しコンクリートを流し込んでください。

・基礎寸法は地盤の状況を考慮し十分ご検討ください。

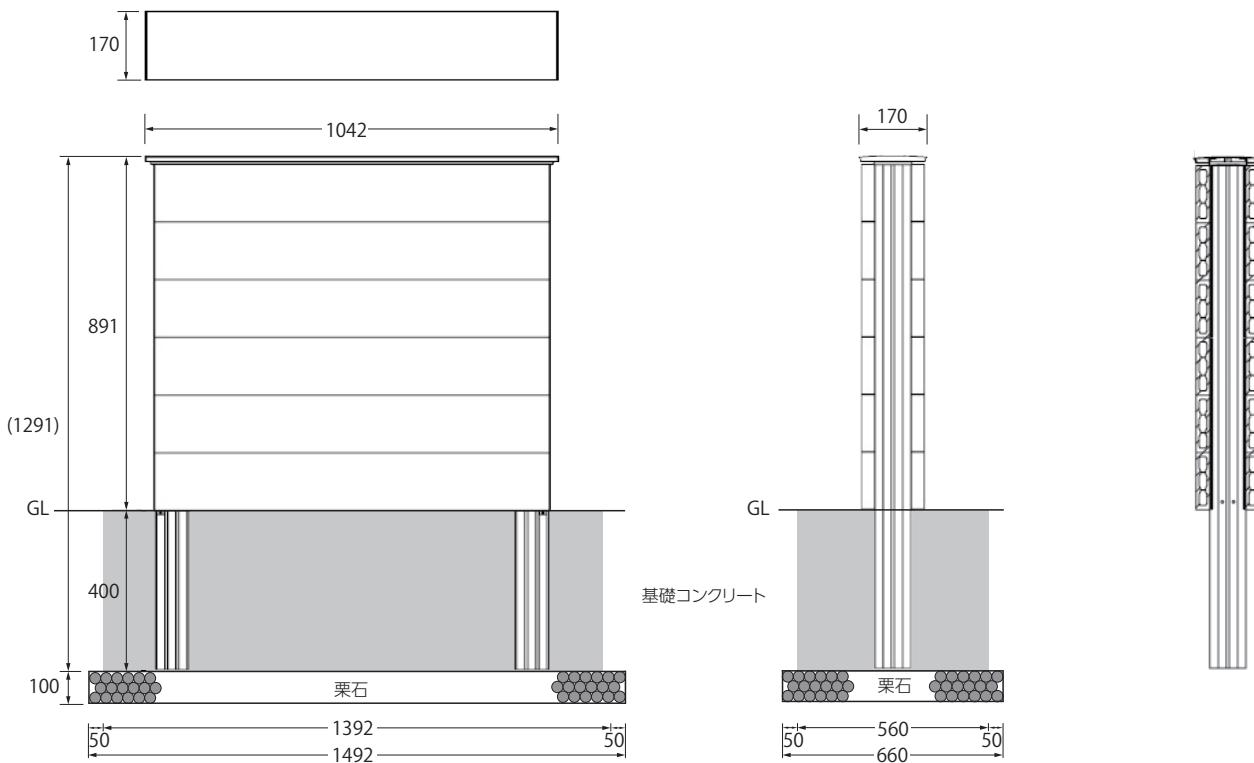
- 3 コンクリート養生後、本体に設置する部材（表札・ポスト・インターフォン子機・照明器具等）を取り付けます。
取り付け位置はビス有効範囲説明図を確認ください。
照明・インターフォン等の電気配線が必要な部材は、電線の結線および接続をおこなってください。

- 4 笠木プラケットをビスで固定し、付属の笠木を嵌め込み、両小口キャップを取り付けて完成です。

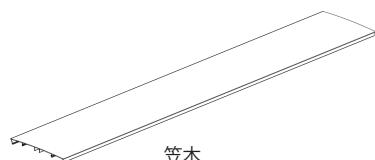
[正面図]

[側面図]

[断面図]



付属品



笠木



笠木小口キャップ
(2個)

[販売元]

セキスイデザインワークス株式会社

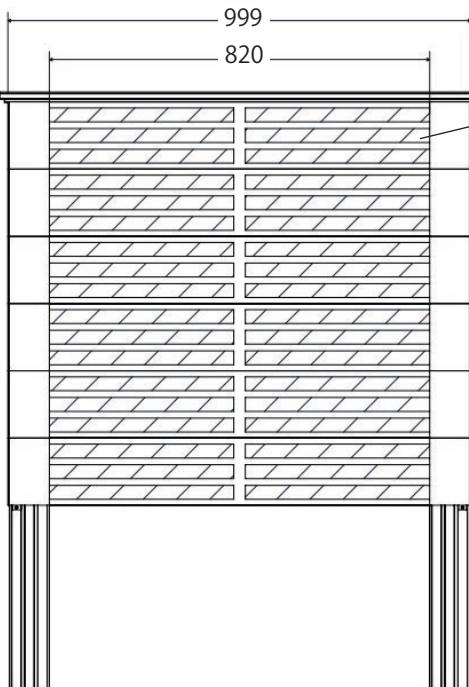
商材営業部 ☎162-0824 東京都新宿区揚場町1-21 飯田橋升本ビル7F Tel.03-6685-7070

ビス有効範囲説明図

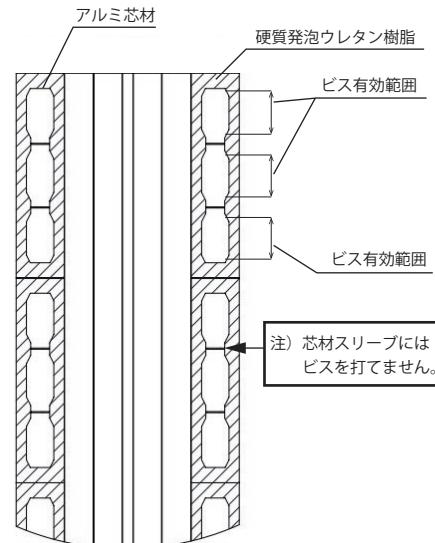
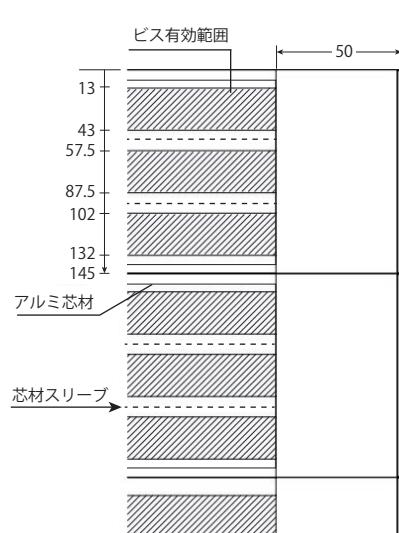
断面図

■ ビス有効範囲

本製品に使用している人工木材の構造は、内部：アルミ材、外部：硬質発泡ウレタン樹脂となっています。
ビスを硬質発泡ウレタン樹脂へ打ち込んだ場合、ビスが止まらず、ビスが抜けてしまう可能性があります。
下図を参考に内部のアルミ芯材のある箇所にしっかりビスを打ち込んで下さい。



人工木材は、硬質発泡ウレタン樹脂でできているため、1枚ごとに微妙にサイズが異なります。
そのため、ビス位置を決める時は、人工木材の1枚ごと端から寸法出しを行ってください。



人工木材詳細説明図

◆ アルミ芯材にしっかり打ち込み、
設置部材がしっかりと固定されているかご確認ください。

